九州運輸局メールマガジン　平成 30 年 5 月 10 日　第 383 号
～運輸と観光で九州の元気を創ります～
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/
九州運輸局メールマガジンをご愛読くださりありがとうございます。
九州運輸局メールマガジンは隔週の木曜日（祝・祭日の場合は翌日）にお届けしています。
次回の定期発行日は平成 30 年 5 月 24 日（木）です。

■ 目 次

１　現場リポート
◆長崎港で「2018 長崎帆船まつり」が開催されました
～青空の下映える帆船の雄姿～
◆2018 吹上浜砂の祭典開催される
～大小 100 個を超す砂像は圧巻～
◆第 57 回博多どんたく港まつり 開催
～開会式典に来賓として加賀九州運輸局長出席～

２　お知らせ
◆船員労働災害防止優良事業者（一般型 1 級及び一般型 2 級）の募集について
◆「登録船舶管理事業者制度」説明会の開催について
◆平成 30 年 5 月からタカタ製エアバッグのリコール未改修の場合、車検が通らなくなっています

３　運輸安全推進室だより　Vol3
◆原因の分析を行う必要のある事象の抽出を！
～発生頻度と影響の重大性を組み合わせて～

４　九州運輸局ホームページアップ情報
◆報道発表
◆お知らせ
◆更新情報

――― １　現場リポート ―――

◆長崎港で「2018 長崎帆船まつり」が開催されました
～青空の下映える帆船の雄姿～

◎4 月 19 日～23 日の 5 日間長崎港（長崎水辺の森公園出島ワーフ周辺）において、長崎帆船まつり実行委員会主催による「2018 長崎帆船まつり」が開催されました。

◇内容
・2000 年の日蘭交流 400 周年を記念して始まった「長崎帆船まつり」は今年で 19 回目の開催となりました。
・初日の入港パレードを皮切りに、船内の一般公開やセイルドリル、体験クルーズといった洋上イベントに加え、帆船ライトアップや打ち上げ花火、東京ディズニーリゾート開園 35 周年記念スペシャルパレード等、盛りだくさんの内容で朝から夜まで楽しめるまつりとなっていました。

・今年は開催直前に「日本丸」「ドーントレッダー」が不参加となり、「みらいへ」「観光丸」「パラダ」の 3 隻のみでの開催となったものの、期間中は好天に恵まれ、集客数は 5 日間全体として 27 万 5000 人と、過去 3 番目の多さとなり大盛況でした。

◇会場の様子は、九州運輸局メールマガジンフォトライブラリーからご覧ください。
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_383_1.pdf
---

◆2018 吹上浜砂の祭典開催される
～大小 100 個を超す砂像は圧巻～

5 月 3 日（木）から鹿児島県南さつま市で 2018 吹上浜砂の祭典が開催されました。九州運輸局では先駆けて 4 月 29 日（日）に実施された「砂の彫刻国内選手権大会」の鹿児島運輸支局から審査委員として、5 月 3 日（木）の表彰式には観光庁長官表彰を授与するため、九州運輸局からそれぞれ観光庁の代理として出席しました。

◇内容
・2018 吹上浜砂の祭典は、1987 年（昭和 62 年）に旧加世田市の町おこしから始まりこれまで 31 回の開催を数え、今年の大会への参加者は 8 組でした。
・作品の審査は、審査員 5 名による芸術的価値、技術的価値、構成とデザインの 3 項目からなる各ポイントの合計点で、優勝（吹上浜砂の祭典実行委員会会長賞）、準優勝（観光庁長官賞）、3 位（鹿児島県知事賞）、特別賞（南さつま市長賞ほか）を決定。
・大会審査員は、海外から招待された砂像彫刻家 2 名に、南日本放送、南日本新聞社、九州運輸局鹿児島運輸支局のそれぞれ 1 名で構成。
・観光庁長官賞（第２位）には、作品名「別名あまやどりとは」の高知県黒潮町砂像連盟２班が選ばれました。

◇九州運輸局からのメッセージ
・今回、『ジュラシックファンタジー　～進化の足音、どん・どん・どん』とテーマが付けられており、恐竜をモチーフにした作品が目立ちました。映画を思い起こさせるリアルなものや、かわいらしくデフォルメしたものなど色々な砂像が作成されおり、中にはＮＨＫ大河ドラマ『西郷どん』の放映のためか、「西郷隆盛」が登場する作品も。
・この祭典は、5 月 27 日まで開催されています。100 個を超す砂像は一見の価値あり。多くのイベントも用意されていますので皆様も足を運ばれてみてはいかがですか。

◇2018 吹上浜砂の祭典審査会の様子は、九州運輸局メールマガジンフォトライブラリーからご覧ください。
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_383_2.pdf

---

◆第 57 回博多どんたく港まつり 開催
～開会式典に来賓として加賀九州運輸局長出席～

◎5 月 3 日（木）、「博多どんたく港まつり」の開会式典が、博多港中央ふ頭イベントバースで開催され、加賀九州運輸局長が出席しました。

◇内容
・5 月 3 日（木）、4 日（金）ゴールデンウィーク期間中に全国一の人出を誇る国内有数のお祭りである福岡市民の祭り「博多どんたく港まつり」が開催され、3 日に博多港中央ふ頭イベントバースで開会式典が行われました。
・九州運輸局では、例年、同式典に来賓として出席しており、今年度は、加賀九州運輸局長が来賓として出席しました。
・九州運輸局は、「港まつり」世話人会会員としてもこのお祭りに参画しており、今後も港の振興、地域の振興、観光振興のために市民の皆さんと一緒に大いに盛り上げていきます。

◇「博多どんたく港まつり　開会式典」の模様は、フォトライブラリーからご覧ください。
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_383_3.pdf

――― ２　お知らせ ―――

◆船員労働災害防止優良事業者（一般型 1 級及び一般型 2 級）の募集について

船員の労働災害防止に向けた船舶所有者等の自主的な取組に対して、一定条件を満たす船舶所有者等を船員労働災害防止優良事業者として認定します。
認定の条件や申請方法等、詳しくは国土交通省ＨＰをご覧ください。

◇詳細は、こちらの URL からご覧ください。
http://www.mlit.go.jp/maritime/maritime_fr4_000018.html

◆「登録船舶管理事業者制度」説明会の開催について
平成 30 年 4 月 1 日より施行されました「登録船舶管理事業者制度」ついて、下記のとおり説明会を開催いたしますので、ご案内いたします。参加をご希望される方は、最下 URL にある「参加申込書」に必要事項を記載の上、お申し込み下さい。

１．日時 平成 30 年 5 月 23 日（水） 13:30～15:00（受付 13:00～）
２．場所 福岡合同庁舎新館 7 階 海技試験場（福岡市博多区博多駅東 2-11-1）
３．講師 国土交通省 海事局 内航課 真田内航物流効率化対策官
　　国土交通省 海事局 内航課 坂崎主査
４．説明内容
船舶管理事業者の登録制度について
・制度の背景（内航海運の現状と課題、内航未来創造プラン）
・船舶管理の現状
・登録制度の活用について
（全体像、登録に必要な資料及び記入イメージ、活用のメリット 等）
５．申込期限 平成 30 年 5 月 18 日（金） 17:00 までとさせていただきます。
６．その他 会場の都合上、定員になり次第締切りとさせていただきますので、予めご了承ください。

◇詳細は、こちらの URL からご覧ください。
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/00001_00111.html

◆平成 30 年 5 月からタカタ製エアバッグのリコール未改修の場合、車検が通らなくなっています

タカタ製エアバッグのリコール改修を促進するため、異常破裂する危険性が高い未改修車両については、平成 30 年 5 月より、車検で通さない措置を講じることとなりました。
つきましては、未改修車であった場合、そのままお乗りいただくと大変危険となりますので、一刻も早いリコール改修を実施してください。
参考：リーフレット【PDF】
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/content/000033740.pdf

詳細な内容につきましては、以下の項目をクリックするとご覧になれます。
〇エアバッグのリコール未改修車両を車検で通さない措置について（国土交通省）
http://www.mlit.go.jp/jidosha/carinf/rcl/recallinfo_003.html
〇タカタ製のエアバッグの対応可能事業者一覧（国土交通省）
http://www.mlit.go.jp/jidosha/carinf/rcl/takaka_dearer_list.htm

お問い合わせ先
国土交通省 タカタ車検停止措置専用ダイヤル ０３－６７４７－９５７５

――― ３ 運輸安全推進室だより ―――

・事故の種類としては、小さな事故から大きな事故まで様々です。
・「交差点での左折時に自転車との衝突事故が多発」の事例がどのように絞り込まれたか、「危険が発生する可能性の大きさ」と「事故が起きたときの影響の大きさ」について、事故の頻度、影響のレベルをそれぞれの表に当てはめていきます。
・このような組み合わせにより、優先順位を付けていけば、有効なリスク管理が出来るものになってきます。

◇図解入りの詳しい説明は下記をご覧ください。
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_383_4.pdf

――― ４ 九州運輸局ホームページアップ情報 ―――

--- **◆報道発表** ----------
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/#HOUDOU

--- ◆お知らせ ----------
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/#OSIRASE

--- ◆更新情報 ----------
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/#KOUSIN

/////// 編集部だより //
今年も GW が駆け抜けるように終わってしまいました。お休みモードに浸った体に鞭を打って何とか出勤できました。
さて、毎年のことですが、GW 期間中はどうしても渋滞が多くなります。そんな中、二車線の内、片車線が混んでおり、もう一方の車線から車線変更をしてくる車両について何度もイライラさせられる場面がありました。私は小心者なので初めから混んでいる車線に入りますが、確信犯で直前に車線変更する車両が多く、初めから車線変更しておくとほとんど進みません。こうなると心情的には直前で車線変更してくる車両に対して、普段持ち合わせている譲り合いの精神は崩壊していて、絶対に入れさせないと車内で妻と結託するが、そういうわけにもいかな

い…こんなとき、将来的に導入される自動運転の時代ならば、感情に左右されずに淡々と画一的に車線変更を行ってくれるのだろうかと思った次第です。

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。
編集部では、運輸と観光に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。

■本メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/backnumber-top.htm
■本メールマガジンの配信中止やメールアドレスの変更などはこちらから
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou_mail.html
■九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）
Mail: qst-mm-kyushu@ml.mlit.go.jp
Tel : 092-472-2312　Fax : 092-471-7192